



Washington Japanese Language School

(祝) 60 周年 ワシントン日本語学校

2019 年 1 月 26 日発行 第 34 号

校長 佐藤 良明

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>

[ワシントン日本語学校事務局]

HOT LINE (301)962-7415

TEL (301)962-7410

FAX (301)962-7411



アクティブラーニング 教員研修会

先週、放課後に先生方は PC を持参して集まり、「アクティブラーニングをどのように授業に取り入れ、児童生徒が主体的に学ぶ授業づくりを行うか」について、自分の授業実践を振り返りながら、情報交換を行い、指導法の工夫改善をめざした研修会を行いました。

ご承知のとおり、2020 年度より小学校から随時本格実施される新学習指導要領、そのキーワードとなっているのが「アクティブラーニング」です。学習者である児童生徒が受動的になってしまう授業を行うのではなく、能動的に学ぶことができるような授業を行う学習方法です。これは、児童生徒に「認知的、倫理的、社会的能力、教養、知識、経験を含めた汎用的能力の育成を図る」(2012 年 8 月中央教育審議会答申) 内容だとされています。

補習校の授業の進め方は、通常の 2 倍の速さで学習を行っております。そのため学習の基礎基本である知識・理解・技能の定着に重きを置いた「教師—子ども」の問答中心の授業をせざるを得ない状況で



5 年生社会科「歴史の授業」調べ学習

す。そこで、この現状を少しでも改善するため、補習校の特性を生かした、新たな学習展開ができるよう先生方は検討を始めました。

アクティブラーニングは、「課題の発見と解決に向けて主体的・共同的に学ぶ学習」ですから、授業で子ども達が課題を設定し、解決に向けて話し合い、表現するなどの探求型の学習を行えば、必ず学習に対する取り組みが変わります。このような取り組みは、現地校で多く取り入れていると聞きます。補習校教育は時間的な制約があり、厳しい教育環境の中で全ての授業を新たな学習展開にすることは不可能ですが、これまで行ってきた指導法を生かし、学んだことを基にして子どもたちに考えさせ、互いの考えをよく聞き、自らの考えを深め、発表と意見交流が充分できる学習展開をめざしていきたいと思えます。「学び合い、高め合い」が、各学級で行われるよう、学級全員が学習に主体的に参加できるよう、共に学び合い、分かる喜びを共に味わえる教育課程の編成を含め、新学習指導実施に向け改善を図って参ります。

そのためにも家庭学習の習慣化、復習・反復を通し基礎基本の定着化を是非お願いいたします。これからも学校と家庭が一体となって、子ども達の学力の向上をめざして参りたいと存じます。



教員研修会「アクティブラーニング」



IACE TRAVEL

★ ONE DAY ONLY ★

MEGA - SALE -

2.2.Sat. 9am-4pm

日本行き往復航空券

本キャンペーンは当社24時間予約センターでは受け付けておりません。
当日はワシントンDC支店に直接お電話ください。

〔ワシントンDC支店〕 **1-800-526-4223**

🖥 **www.iace-usa.com**

✉ メルマガ登録 **iace-usa.com/maillinglist**



学習発表会練習小学 1・2 年生

小学部 1・2 年生は、3 月に保護者の方々を招待して学習発表会を行います。先週、子どもたちが張り切って練習している様子を見せてもらいました。

1 年生は、「音読発表会」です。国語で勉強した「くじらぐも」の群読を、発音や強弱などに注意してクラスごとに決められたところをリズムよく練習していました。

2 年生は、「音楽発表会」で 7 曲を歌います。1 曲ごとに列を入れ替わりながら、大きく口を開け一生懸命に歌っていました。

1 年生も 2 年生も楽しそうにしながら、意欲的に取り組んでいました。多分、お家で一生懸命練習してきたのでしょう。全て暗記している子もいました。おうちのご協力もあったことと思います。ありがとうございます。発表会が楽しみです。



小学部 1 年「音読発表会練習」



小学部 2 年「音楽発表会練習」



海外子女文芸作品 コンクール



①

海外で貴重な体験をしているお子さんが、何を考え、何に感動し、何に悩んでいるのか。その生の感覚を詩・短歌・俳句・作文に表現することにより、正しく豊かな日本語をしっかりと身につけてほしいというねらいで作品を募集し、コンクールを開催しています。本年度は 39 回目で、本校からは、以下の 3 名が選ばれました。おめでとうございます。

- ①作文の部 【特選】中 1 金澤 桃 さん
- ②俳句の部 【優秀】小 6 ノーサル マリー 花子さん
- ③俳句の部 【佳作】小 5 吉田 悠真 さん



②



卒業の「桜の木づくり」

(卒園・卒業に向けて)

生徒会企画による「桜の木づくり」が始まりました。昨年も花びらと葉に卒業生に贈る言葉を書いて、大きな桜の木を作りました。写真は昨年取り組んだ桜の木の完成の様子です。

今年度は、学校創立 60 周年という節目に卒業する小学部 6 年生、中学部 3 年生、高等部 2 年生へ、桜の木が、どのようなお祝いや激励の言葉で飾られるのか楽しみです。

・卒園・卒業を迎える児童生徒へ向けて、在校生、保護者、教職員からメッセージをお願いします。
・メッセージは、桜の花びら(子ども用)、葉の形(保護者用)の用紙に書き、木の幹の周りに貼って飾り、桜の木をつくります。



③



卒園式(3月9日)、卒業式(3月16日)に飾ります。